

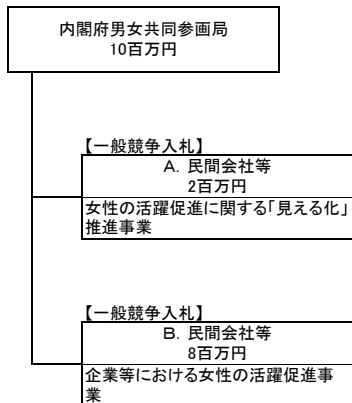
事業番号 新25-0007

平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	女性の活躍促進に向けた「見える化」推進経費	担当部局	男女共同参画局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～	担当課室	推進課 調査課	推進課長 小林 洋子 調査課長 三上 明輝				
会計区分	一般会計	政策・施策名	64 女性の参画の拡大に向けた取組(政策14-施策)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等	・政府に求める今後の取組事項について(平成25年4月26日男女共同参画会議決定) ・我が国の若者・女性の活躍推進に向けた提言(平成25年5月19日第8回若者・女性活躍推進フォーラム)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	女性の活躍を促進するためには、企業等における女性の活躍促進に関する現状等を外部に公表する「見える化」の取組が必要である。消費者、就職希望者、市場関係者に対し、企業の女性の活躍状況の可視化を促進する「見える化」を進めるため、行政ウェブサイトを活用した企業の女性活躍の状況や向上の取組等について、企業の情報開示を促進することとしている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・女性の活躍促進に関する「見える化」推進事業 ・CSR情報等として既に公表されている個別企業の、役員・管理職に占める女性割合等、女性の活躍の状況に関する資料を調査・収集し、その結果を一覧表形式として内閣府ホームページ上で掲載する。 ・企業等における女性の活躍促進事業 ・企業における役員への女性の登用状況等に関する積極的な開示を促進するため、上場企業が作成を求められる「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」等への開示状況や開示している内容等について整理・公表を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算			10	11		
		補正予算			0			
		繰越し等			0			
	計			10	11			
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(27年度)	
	民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合		成果実績	%	-	-	-	10%程度
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	調査対象:金融商品取引所に上場している全企業(約3,600社)		活動実績(当初見込み)				-	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	9	9	「新しい日本のための優先課題推進枠」1 女性の活躍「見える化」表彰 ①女性役員の登用状況、②登用に向けた取組等に関する情報開示状況に優れた企業を対象とした表彰制度(総理表彰)を創設する。				
	委員等旅費	0	1					
	庁費	0	0					
	情報処理業務庁費	1	1					
計	10	11						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	女性の活躍状況の資本市場における「見える化」に関する検討会報告(平成24年12月)及び若者・女性活躍推進フォーラム提言(平成25年5月)を踏まえ、企業の役員・管理職等に占める女性割合等の情報開示状況を調査し、その結果を公表することで、企業に女性の登用や登用状況の情報開示を働きかける必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	平成25年度新規事業のため		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	平成25年度新規事業のため		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	女性の活躍状況の資本市場における「見える化」に関する検討会報告(平成24年12月)及び若者・女性活躍推進フォーラム提言(平成25年5月)を踏まえ、企業の役員・管理職等に占める女性割合等の情報開示状況等を調査し、その結果を公表することで、企業に女性の登用や登用状況の情報開示を働きかける必要がある。 今後の事業実施に際しては、効率性や有効性に十分に配慮していく。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状 通り	事業の実施にあたり、必ず競争性を確保すること。また、事業の効果的な実施に努め、経費の内容を精査し適正な執行を図ること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状 通り	所見を踏まえ、適正な事業の実施、予算の執行に努めたい。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	—	平成23年	—	平成24年	新25-0008	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
（「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と用途
の双方で実情が
分かるように記
載）

A.			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					